

認知症の兆し、

予

2

の視線の動きを検知し、長期記憶、短期記憶、計算力、空間認知力の4項目を計測する。もとは小児の発達障害を検出する装置だが、同社は認知機能の計測にも使えろと判断。大阪大学と共同で研究を進めている。

軽度の認知障害が出ている人や認知症と診断された患者、健康な人を対象にした実験で、専門医

が20分近くかけて診断した結果とよく似た傾向が出るのが分かった。この結果を受け、JVCケンウッドと阪大は20年中的実用化を目指す。

認知症は事故や病気、加齢で脳の認知機能に異常が起きる病気の総称で、進行すると日常生活

認知機能の早期判断に参入相次ぐ	
JVCケンウッド	視線の動きから長期記憶や空間認知力などを計測
エーザイ	歩き方などを基に認知機能の低下を察知する
日本テクトシステムズ	声の周波数や高さなどをAIが解析する
トータルブレインケア	ゲームを通じて認知機能の衰えや異常を把握

イマー病や脳血管障害など原因も様々だ。認知機能を調べるには、計算や図形描写といったミニテストや医師が20分かけて口頭で問診する方法があるが、自ら検査を受けに来るケースはまれだ。単なる物忘れなどと混同されがちで本人や家族でも気づきにくいからだ。

そこで期待が集まるのが、医師の問診以外で認知機能の低下を早期に見つける技術の開発だ。

日本テクトシステムズ（東京・港）は声から認知機能を判定するシステムを開発した。声の周波数や高さなどの特徴を人工知能（AI）が20秒前後で解析する。現在は金融機関の窓口や自治体向けに提供しているが、4月以降に個人向けサービスも始めたい考えだ。

（神戸市）は国立成育医療研究センターが開発したチェックプログラムを基に、5種類のゲームを通じて認知機能を判断する。週に2回ほど継続し

早期発見機器、対象広がる

心臓

デジタル技術
見する試みは速
速している。
うつ病など対
オムロン子
ルスケアは昨
血圧計を発売
して常時測定
梗塞などにつ
変動を捉えや
やソフトバン
エアラブル機
糖尿病を早期
も期待が集ま
テクノロジ
光を当てるだ
る機器を開発